

事業名	つながりサポート事業				
事業の趣旨・目的	誰にも相談できず孤立している女性や、就労や就労の前段階となる社会とのつながりを回復することを目指す女性が、一息つき、次のステップへ進むために学び、情報交換できる場の提供を行う。ケースにより相談機関や関係団体の情報提供や支援につなげる。また、電話や窓口での相談が困難なため相談につながっていないケースが存在する可能性があるため、行政の相談窓口だけでは行き届かない細やかな対応ができるようSNSやメール等の相談ツールを増やし、悩みや背景に寄り添い必要な支援へとつなげる。				
事業目標・重要業績 評価指標 (KPI)	目標・KPI		目標値 (時点)	現状値 (時点)	
	令和7年度まで (第5次男女共同参画基本計画期間中) の中長期目標	配偶者等からの暴力の相談窓口を知っている人の女性の割合 (アウトカム)	60.0% (R8)	51.0% (R6)	
	事業目標 (全体)	本事業の利用者数 (アウトプット)	3,000人 (R8)	2,782人 (R7.1月末現在)	
	事業KPI (全体)	ピアサポートを利用した延べ人数 (アウトプット)	840人 (R7)	/	
事業内容	<p>【継続する取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性同士が互いに情報交換したり支えあうことのできるピアサポートを開催。(年96回) ・他の行政機関やNPO等関係団体の支援窓口へ同行するなど、連携した支援。 ・他の行政機関や団体と連携して実施する利用者への情報交換会(年2回) ・相談等の一環として、生理用品の提供。 ・SNS等を活用した相談支援。 ・ハローワークと連携した就労サポート。 ・スタッフのエンパワーメントやスキルアップ研修 <p>【R7年度から加える新たな取り組み】</p> <p>つながりサポート事業を利用した女性の住まいの地区や関心事、ニーズ等の地区別統計を行い、事業がどこまで市民に浸透しているか、今後の事業展開に活用する。</p>				
事業の実施により期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・困難な状況にありながら、支援につながっていない女性が必要な支援へとつながる。 ・ピアサポートを活用することにより、女性が自分ひとりで困難や孤独を抱える必要がないことに気づくとともに、自分の経験や知恵を他の困っている人のために役立てることで、安心感や自己肯定感を持つことにつながる。 ・女性用品の配布により、受け取る女性が自らの心身の健康について主体的に考え行動できるようになる。 				
事業効果の検証及び今後の課題の整理方法	本事業の利用状況や、利用者が連携した実績を検証する。利用者の声を聞き取りながら、他の相談機関や関係団体の実施する支援策を検証し、改善点や課題を整理する。				